明日へ飛躍する企業をサポート ひょうご産業活性化センター通信

JUMP

5
2012
MAY

平成24年4月30日発行

活性化センターの設備貸与制度を活用

元気企業訪問
吉田ピーナツ食品株式会社

P5 活性化センター・カレンダー
P6 支援ネットのひろば
●情報カレンダー
●兵庫県信用保証協会かわら版
ひょうご連携支援保証のご案内
●公益財団法人ひょうご科学技術協会播磨産業技術支援センター
科学技術で拓く“ひょうご”のあした
●中小企業支援ネットひょうごのご案内
P10 成長期待企業のイチオシ！
第一熱研株式会社
超音波式ガス分析計

今月の支援メニュー
設備貸与制度

中小企業者が導入したい設備を、すでに取引している販売業者から活性化センターが購入し、長期かつ固定損料で貸与する制度

ひょうご産業活性化センターは小規模事業者、中小企業の設備投資の促進を目的に設備貸与制度を設けています。吉田ピーナツ食品は1981年からこの制度を利用して積極的に設備投資を行い、食に対する新たなニーズに応えています。

設備投資や更新をしたいが
金融機関の融資枠、信用保証協会の保証枠を残したい

そのご要望にお応えできるのが
安心・安全な公的機関が実施する完全別枠の
「設備貸与（割賦販売・リース）制度」です!

100万円～1億円（税込）までの設備・車両	連帯保証人・担保不要（原則）	7年以内の返済期間（据置期間6カ月）

※残存耐用年数のある機械金属加工設備のみ「中古」を対象とします。
※法人の場合は代表者の個人保証が必要となります。また、審査等の結果によっては別途、担保等が必要になる場合や、ご希望に添えない場合があります。

【平成24年4月1日現在】

割賦制度

返済期間７年以内の５段階長期固定損料（金利／年）です。
適用損料は申請企業の経営状況等により決定します。【年利】

1.50%	1.75%	2.00%	2.25%	2.50%

※当初に10%の保証金が必要です。

リース制度

設備の耐用年数に応じた3～7年のリース期間です。適用料率は申請企業の経営状況等により決定します。【月額リース料率】

3年　2.943～2.996% 4年　2.248～2.302%	5年　1.826～1.875% 6年　1.549～1.596%	7年　1.351～1.395%

※設備によってはリース制度の対象とならない場合があります。
※所有権移転外ファイナンスリースとなります。

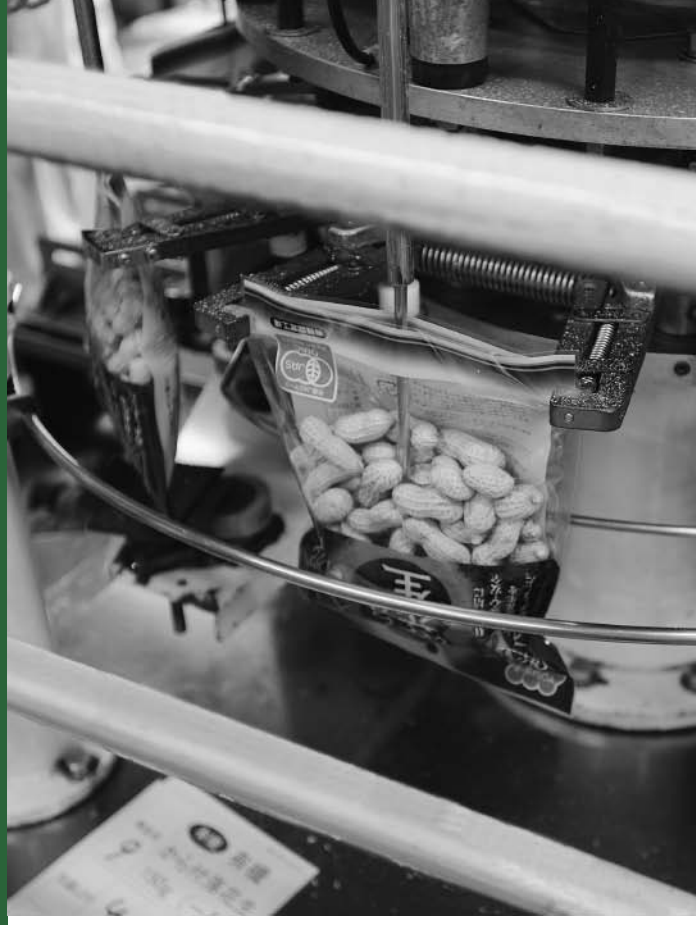
対象設備（一部抜粋例）

●機械金属及び関連加工機械（5面加工機/横中ぐり盤/ホブ盤/マシニングセンタ/旋盤/研削盤/レーザー加工機/プレス機/射出成形機/ダイカストマシン/溶接機/三次元測定器/CAD・CAM・天井クレーン）　●食品・菓子・飲料等製造機械　●木工加工機械　●エネルギー設備（キュービクル/ボイラー/蓄電ユニット/太陽光ユニット/冷凍冷蔵設備）　●自社業務用車両（バス・トラック・トレーラーヘッド・冷凍冷蔵車・パッカー車・ワンボックスカー）　●建設機械（油圧ショベル・クレーン）　●印刷機械　●厨房機器・プラント　※ただし、車両・建設機械・厨房機械等は割賦制度のみ

※上記以外でも汎用機・専用機を問わず、機械設備全般が対象となりますので事前にご相談ください。

自動車NOx・PM法に対応した制度もあります。

問い合わせ先
公益財団法人ひょうご産業活性化センター　事業推進部　設備投資支援室
TEL：078-230-8801　FAX：078-230-8391



今月の支援メニュー
設備貸与制度

元気企業訪問
吉田ピーナツ食品株式会社

中小企業にとって使いやすい制度30年来利用しています

金融機関の借り入れとは別枠で利用できるメリット

落花生やそら豆、大豆をはじめとする豆の加工製品やむき栗などを製造する吉田ピーナツ食品が初めて設備貸与制度を利用したのは1981年のことです。導入したのは、一定量を正確に測定して袋に詰めるコンピュータースケール。それまでの計量機と比べて、速度、正確性が格段にアップし、生産効率が倍に向上する画期的な装置だったそうです。

「非常に高額な装置でしたので、金融機関の融資、民間のリースなどと比べてより良い条件を探す中で、利率が低かったのでとても助かりましたし、貸し付けるというのではなく、支援をするという姿勢が感じられました」と代表取締役社長の吉田泰弘さんは当時を振り返ります。

これをきっかけに頻繁に設備貸与制度を活用するようになりました。金融機関から融資を受けて設備投資をすることももちろんありますが、設備貸与制度を活用すれば、金融機関の借り入れ枠や保証協会の保証枠とは別枠で利用でき、「中小企業にとってはありがたい」と話します。

安心、安全、品質にこだわって

同社の最大の強みは経営理念の「私たちは、安心・安全でおいしい商品を提供する」に表れている通り、「先代から引き継いだ、ものづくりを大切にする心」と吉田社長は言います。そのためのこだわりは原材料選びから始まっています。主力の落花生については海外産の中でも、味、粒の大きさ、見た目の良さ、安全性から最高品質といわれる中国・山東省産で、さらにこくのあるおいしさを持つ「大粒規格」を使っています。

また、生産面では2003年、神戸市西区で新工場を稼働させ、最新の生産設備を導入しました。例えば、焙煎機一つとっても遠赤外線式、直火式、熱風式など5種類を保有し、豆の性質に応じて焙煎方法を変えています。本社には品質保証室、最新の検査機器をそろえた検査室も整っています。

かつて落花生のメーカーはピーク時で国内に約400社あったそうですが、現在は100社くらいまで減っているとのこと。「加工まで中国で行われる安価な製品に押されているのが現状。当社は価格競争に巻き込まれないようにするために、原料、加工工程、品質管理の面でとことんこだわって安心、安全、品質を売っていきます」

そうしたものづくりに向かう姿勢が評価を受け、コープブランドや大手スーパーのPB商品向けの委託生産も多くなっています。

制度活用し小口化対応の包装機を導入

刻々と変化する市場のニーズに応えるために、新商品開発の手を緩め

コンピュータースケールを経てパックされた商品を確認

ることはありません。現在は、主力の豆類に健康や食べやすさといった機能性を加えると同時に、新たな商品の扱いも増やしています。むき栗もその一つ。中国河北省遷西県産の甘みの強い天津栗を石焼き製法で一層甘みを引き出して香ばしく焼きあげており、人気商品に育っています。むき栗の加工に使う、新含気調理殺菌機も設備貸与制度で導入したものです。

また、現在、商品開発のテーマとして、高齢者の人口増と単身世帯の増加への対応が求められています。同社で取り組んでいる提案の一つが「小口包装化」で、近年は設備貸与制度を活用して包装機を導入するケースが増えています。

「一人で食べ、しかも少しずつ食べるという消費者が増えていることに応えたものです。例えば、これまでは一袋100グラムで包装していた商品を、30グラムずつ3袋に分けるといった商品を増やしています」

設備貸与制度を最初に利用したころに比べると、金融機関や民間リース会社の利率も低くなったそうですが、「公的機関から借りられているという安心感が大きいし、親身になって相談に乗ってくださる点も助かっています」と吉田社長。これからも設備貸与制度を活用して新たなニーズに応えていこうと考えています。

会社概要
吉田ピーナツ食品株式会社

所在地　神戸市長田区神楽町2-3-22
代表取締役社長　吉田泰弘
事業内容　豆菓子の製造販売

TEL　078-641-6262
URL　http://www.yoshi-p.co.jp/

支援メニュー講座　設備貸与制度

設備貸与制度の活用で経営基盤を強化

制度概要

設備等の増強・更新を図ろうとする中小企業の方に代わってセンターが設備等を購入し、中小企業の方に長期かつ固定金利で割賦販売またはリースするものです。

メリット

最大のメリットは、金融機関の借り入れ枠や信用保証協会の保証枠とは別枠で利用できることです。また、設備貸与制度のみならず当センターは、曜日ごとに中小企業診断士等の専門家による無料の窓口相談を随時受け付けています。さらに当センターは中小企業支援機関との連携により県内企業を支援する「中小企業支援ネットひょうご」を活用し、経営・技術・情報などさまざまなサポート体制が構築されていますので、制度利用後のフォローアップを含めた手厚いサポートがあるのも特長です。

設備の更新、新規導入、省エネへの取り組みをご検討されている方はぜひ設備貸与制度の利用をご検討ください。

問い合わせは　ひょうご産業活性化センター設備投資支援室　TEL078-230-8801

touch!
もっとふれあう
あなたのひめしん
touch each other
姫路信用金庫

活性化センター・カレンダー

経営に関する相談窓口のご案内～無料の総合相談窓口のお知らせ～

曜日ごとに中小企業診断士等の専門家が相談に応じています。

マーケティング、資金、労務、人材育成、ビジネスプラン、IT関係等、経営全般について、中小企業診断士等各分野の専門家が無料で相談に応じます。ぜひ、ご活用ください。

	月	火	水	木	金
経営面	中小企業診断士（工業）	中小企業診断士（商業）	中小企業診断士（工業）	中小企業診断士（商業・労務）	中小企業診断士（情報・労務）
金融面	―	信用保証協会	信用保証協会	―	信用保証協会

▶**相談方法**：来所、電話、FAX、メール（来所の場合は事前の予約が必要です）

▶**相談時間**：平日9：00～12：00、13：00～17：00

その他に特別相談として、次の相談も実施しています。

○オーダーメイド型創業塾［随時］

事業プランがまとまっていなくても気軽に受講できるマンツーマンの創業塾です。

○農商工連携・地域資源活用・新連携事業に係る相談会［原則第2・4水曜］

農商工連携・地域資源活用・新連携事業による新商品・新サービスの開発・市場化等をお考えの中小企業の方に個別相談会を実施します。

※（独）中小機構による出張相談

○創業と経営革新に係る金融相談［原則第2・4木曜　午前］

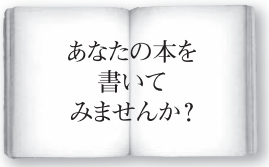
資金調達を検討中の中小企業の方に個別相談会を実施します。

※（株）日本政策金融公庫国民生活事業による出張相談

▶**問い合わせ・申し込み先**：ひょうご産業活性化センター 総合相談窓口

TEL 078-230-8149　FAX 078-291-8190

E-mail : keiei1@staff.hyogo-iic.ne.jp



小説、自伝、詩集などあなたがお書きになった原稿をご予算に応じた自費出版プランでご提案いたします。また、各企業の記念誌等の企画・プロデュースもいたしております。どうぞお気軽にご相談ください。

株式会社 神戸新聞総合印刷
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7

印刷物の企画プロデュースから編集・印刷まで、ニーズに合わせてトータルに手がけます。
☎078-362-7180
http://www.kobenp-printing.co.jp/

企画・デザイン・編集・制作・新聞印刷・商業印刷
出版印刷・新聞広告・雑誌広告・SP・イベント・IT事業

ISO14001
当社の印刷センターはISO14001の認証を取得しています。
新聞印刷及び各種商業印刷

MS JAB CM001　JSA EMS ISO14001 JSAE1248

挑戦する企業の応援団

支援ネットのひろば

「中小企業支援ネットひょうご」には、技術・金融・雇用など、専門能力の高い団体が勢ぞろい。技術やノウハウを総動員して、経営課題を解決！

情報カレンダー

Information Calendar

KOBEドリームキャッチプロジェクト 第15回ビジネスプラン募集のご案内

神戸市を拠点に、新規事業にチャレンジしたい中小・ベンチャー企業、起業家の方ならどなたでも、ビジネスプランをご応募ください。神戸ビジネスプラン評価委員会が評価、認定したプランの実現まで、オフィス、販路開拓、広報、資金調達など総合的に応援します。

▶応募対象：
- 事業化後原則10年以内の新規ビジネスプランであること（第二創業含む）。
- 神戸市中小企業融資制度の対象業種であること。
- 主な活動拠点が神戸市内にあるか、神戸市内に移転予定であること。
- 挑戦意欲にあふれ、社会貢献を果たす明確な意識を持つ経営者であること。
- フランチャイズ加盟店・販売代理店でなく、プランに独自性があること。
- 大企業が資本出資した「みなし大企業」でないこと。
- 市県民税、法人等市民税、固定資産税の滞納をしていないこと。

▶応募締切：7月3日（火）

▶応募方法：事前連絡の上、申込書類一式を下記までご持参ください。受付時に簡単なヒアリングを行います。

※募集要項および申込書のダウンロードについては下記HPをご覧ください。

URL http://www.kobe-ipc.or.jp/dreamcatch/

▶問い合わせ・提出先：

（公財）神戸市産業振興財団　創業・新事業支援課

TEL 078-360-3202　FAX 078-360-1419

「コミュニティ・ビジネス離陸応援事業」のご案内

地域住民が地域課題の解決のためにサービスを有償で提供するコミュニティ・ビジネスの創出を促進するために、新たにコミュニティ・ビジネスを起こそうとする団体を対象に立ち上げ経費の一部を補助します。

▶補助対象事業：次の全てを満たすもの

①地域課題の解決、地域貢献を目的とし、地域と連携した事業であること

②地域住民の雇用拡大に効果がある事業であること

③ビジネスとして継続的に実施される事業であること

▶支援の内容：

◇補助額：上限75万円（一部100万円以内）

◇補助期間：1年間（H24.4.1～H25.3.31）

◇補助率：補助対象経費の2分の1以内

◇補助数：12団体程度

▶応募期間：5月7日（月）～6月8日（金）

▶応募方法：所定の申請書に必要事項を記入の上、下記まで提出してください。

※今年度から、新たに高齢者生活支援ビジネスを起こそうとする団体を対象に立ち上げ経費の一部を補助する「高齢者生活支援ビジネス離陸応援事業」も募集しています。

※募集要項および申請書のダウンロードについては下記HPをご覧ください。

URL http://web.pref.hyogo.jp/work/cate3_327.html

▶問い合わせ・提出先：

兵庫県産業労働部しごと支援課生きがいしごと係

TEL 078-362-9183　FAX 078-362-9473

平成24年度公的融資説明会のご案内

中小企業・小規模企業向けの制度融資について、各支援機関がより分かりやすく融資制度の説明をします。厳しい経営環境の中、公的支援機関の融資施策が一度に情報収集できるほか、説明会終了後、希望者には個別相談会も開催しますので、ぜひご参加ください。

▶日時：5月17日(木)　9:30～12:00

▶場所：神戸商工会議所 3階会議室

▶対象：中小企業の経営者・経営幹部、経理・財務部門の役員、管理職および担当者

▶参加機関：兵庫県、神戸市、兵庫県信用保証協会、商工組合中央金庫、日本政策金融公庫（中小企業事業・国民生活事業）、財務省近畿財務局、神戸商工会議所、ひょうご産業活性化センター

▶内容：①平成24年度の新設制度・改正点
②特に利用実績の高いお薦めの制度
③具体的な相談先、相談時に必要な書類・留意事項

▶定員：100人（申込先着順）

▶参加費：無料

※説明会の詳細な内容につきましては下記HPをご覧ください。

URL http://www.kobe-cci.or.jp/

▶問い合わせ・申し込み先：

神戸商工会議所　中小企業振興部

TEL 078-303-5811　FAX 078-303-632

神戸市中央区雲井通五丁目 サンパル1階
TEL.(221)7178代表　FAX.(221)6974

ひょうご連携支援保証のご案内

ひょうご連携支援保証は、新たな資金を供給することに加え、柔軟な返済等により資金繰りの改善を図るとともに、当協会と金融機関が連携して中小企業者の期中支援を行う保証です。

対象となる方	当協会の保証対象要件に該当する中小企業者
保証限度額	2億8,000万円 ※利用する信用保険（普通保険（一般）2億円または無担保保険（一般）8,000万円）の範囲内とし、既存の同一保険種別の保証債務残高を含む）
資金使途	事業資金（既存の保証付借入金の借換資金を含む）
保証期間	15年以内 ただし、本保証付融資とプロパー融資の融資期間は同一とします
貸付形式	証書貸付
返済方法	元金均等分割返済または元金不均等分割返済 ただし、本保証付融資とプロパー融資の返済方法は同一とします
貸付利率	金融機関所定利率
担保	必要に応じて提供していただきます
連帯保証人	原則として、法人の代表者を除き不要
保証料率	経営状況に応じて決定（下表参照）

責任共有保証料率									
区　分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
貸借対照表あり	1.90%	1.75%	1.55%	1.35%	1.15%	1.00%	0.80%	0.60%	0.45%
貸借対照表なし	1.15%								

保証条件等

①プロパー融資の同時実行

本保証付融資（既存の保証付融資の借換えを行う場合は、借換えの対象となる保証付融資残高を控除した額。ただし、控除後において必要とする資金が生じる場合に限る。）の6割以上の金額をプロパー融資（既存のプロパー融資の借換えを伴う場合は、借換え対象となるプロパー融資残高を控除した額）で同時実行する必要があります。

また、プロパー融資において、融資期間及び返済方法は本保証と同等とし、融資期間及び返済方法以外の融資条件については、プロパー融資の定めによります。

②繰上償還

繰上償還については、原則として、本保証付融資及びプロパー融資の融資残高で按分した金額をそれぞれ償還する必要があります。

③業況報告書の提出

貸付実行後、金融機関においてモニタリングを行った上で、半期ごとに業況報告書を協会へ提出していただきます。

取扱金融機関	当協会と所定の覚書を締結した金融機関（詳細についてはお問い合わせください）
申込先	取扱金融機関

※上表は概要であり、詳細については当協会の担当部署へお問い合わせください（担当部署についてはホームページをご覧ください）。

兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
http://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp

公益財団法人ひょうご科学技術協会　播磨産業技術支援センター

科学技術で拓く“ひょうご”のあした

1.はじめに

公益財団法人ひょうご科学技術協会は、本県における科学技術振興の中核的機構として平成4年に神戸市内に設立、平成10年には財団法人播磨テクノポリス財団と統合し、以来、播磨科学公園都市内にて産学官の連携強化、先導的研究への助成とその研究成果の県下産業への技術移転の促進、さらには科学技術の普及啓発や未来を担う青少年の人材育成等に取り組み、平成20年に開設した兵庫県放射光ナノテク研究所の管理運営を行うなど積極的に協会機能の拡充・強化を図って参りました。

平成24年4月1日、本協会は、兵庫県との連携強化を図るとともに、播磨科学公園都市から、本部を兵庫県庁内に移転、また「播磨産業技術支援センター」を姫路じばさんびるに新設、そして放射光ナノテク研究所はこれまでと同様に播磨科学公園都市内にと、3カ所において業務を実施することとなりました。ここでは、本協会にて播磨地域産業の技術支援を積極的に展開することを目的に新設した「播磨産業技術支援センター」を中心にして、本協会の業務を紹介します。

2.播磨産業技術支援センター

「中小企業支援ネットひょうご」の1機関として、播磨地域企業の技術高度化や新産業創出を積極的に推進するため、企業が行う新技術・新製品の開発に対して資金を助成するとともに、技術アドバイザーを派遣し、技術高度化に係る相談、指導を行います。また、地元経済団体等と共同で、セミナーや販路開拓のための各種事業を実施するとともに、最新のものづくり技術に関する情報交換の場である「播磨ものづくりクラスター協議会」を運営し、新技術開発に関する「ものづくりシンポジウム」や共同研究事業を展開します。さらに、播磨地域企業が取り組む新事業・新製品開発等についても産学官連携のコーディネートにより効果的な促進・支援を図ることとしています。

なお、従来、当協会の1組織であった「兵庫ものづくり支援センター播磨」については、研究コーディネーターや3次元CAD/CAEシステム等ソフト・ハード面を兼備し、兵庫県の委託事業として引き続き当協会の併設機関として運営します。

今後ともご利用のほどお願い申し上げます。

公益財団法人ひょうご科学技術協会 平成24年度 組織・体制および事業体系

理事長・専務理事・事務局長

本部（企画調整課・事業課）
移設：神戸市（兵庫県庁内）

- ●総合企画事業
- ●学術研究支援事業
  - ・一般学術研究助成
  - ・奨励研究助成
- ●科学技術の普及啓発事業
- ●科学技術の情報・提供事業

播磨産業技術支援センター
新設：姫路市（姫路じばさんびる内）

- ●研究開発支援事業
  - ・技術高度化研究開発支援助成
  - ・技術指導・相談事業
  - ・地域活性化共同事業
- ●産学官交流促進事業
- ●産学官連携共同研究の促進・技術支援事業
- ●兵庫ものづくり支援センター播磨の管理運営事業

兵庫県放射光ナノテク研究所
継続：播磨科学公園都市（SPring-8内）

- ●放射光（SPring-8）研究支援事業
  - ・兵庫県放射光ナノテク研究所の管理運営
  - ・兵庫県放射光関連施設（兵庫県ビームライン）の管理運営
  - ・放射光の産業利用に関する技術支援

公益財団法人ひょうご科学技術協会
http://www.hyogosta.jp/

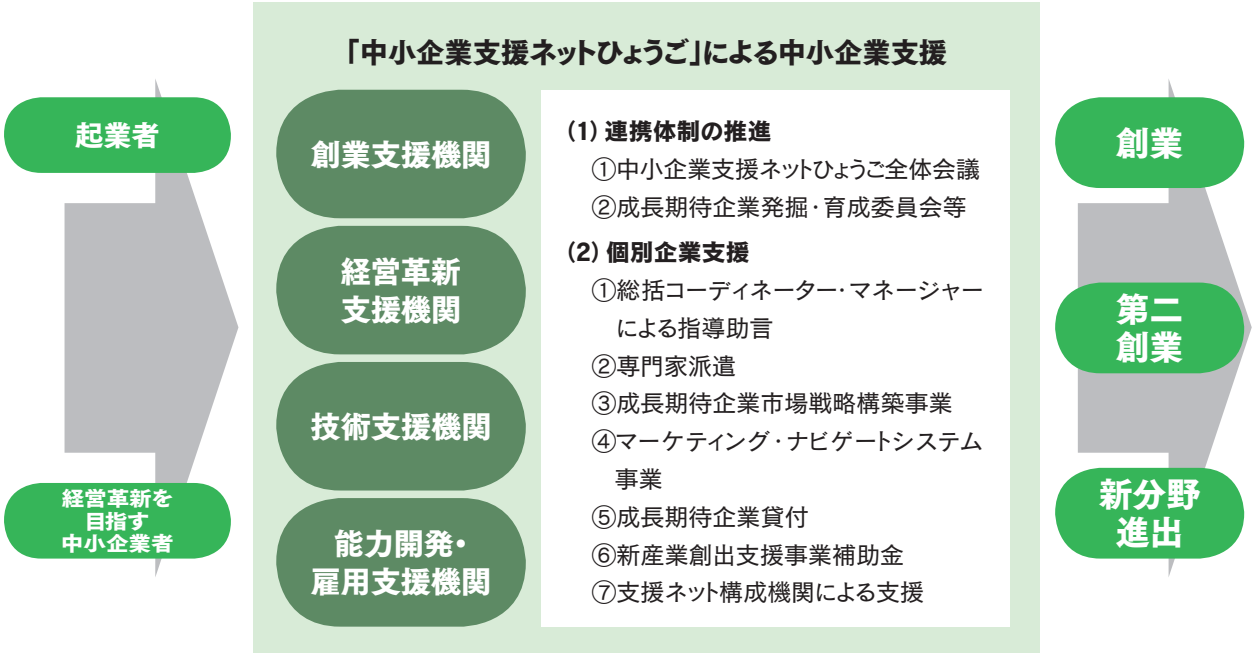
中小企業支援ネットひょうごのご案内

「中小企業支援ネットひょうご」とは？

「中小企業支援ネットひょうご」には、技術・金融・雇用など、専門能力の高い機関が参加しています。

「問題が複雑すぎて困っている」、「問題を抱えているが、どこに相談したらいいのか分からない」といった悩みをお持ちの方は、お気軽に以下の構成機関にご相談ください。県内の中小企業支援機関の情報やノウハウを総動員して皆さまの経営課題の解決に取り組んでいきます。

「中小企業支援ネットひょうご」の体制



構成機関（18団体）

創業支援機関 経営革新支援機関	（公財）ひょうご産業活性化センター、兵庫県商工会議所連合会、兵庫県商工会連合会、兵庫県中小企業団体中央会、兵庫県信用保証協会、（公財）神戸市産業振興財団、（公財）尼崎地域・産業活性化機構、（財）明石市産業振興財団
技術支援機関	兵庫県立工業技術センター、（公財）新産業創造研究機構、（公財）ひょうご科学技術協会、（一財）近畿高エネルギー加工技術研究所（AMPI）ものづくり支援センター、（公財）先端医療振興財団、（一社）兵庫県発明協会、（公社）兵庫工業会
能力開発・雇用支援機関	（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫職業訓練支援センター、（一財）兵庫県雇用開発協会、兵庫県職業能力開発協会

各中小企業支援の詳細内容については、HPをご覧ください。
http://www.shien-nethg.jp/

成長期待企業のイチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」と認定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

超音波式ガス濃度計

第一熱研株式会社

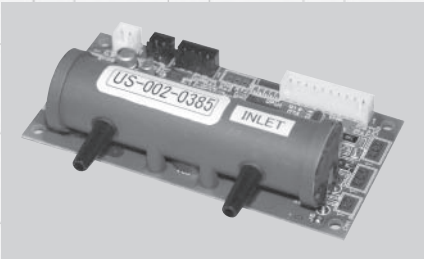
工業用ガスから温暖化ガスまで リアルタイムかつ 連続的な計測が可能

同社は1973年の創業以来、酸素濃度を測るジルコニア式酸素計の専門メーカーとして歩んできました。「特殊な用途に使われる酸素計のみ製造してきたことで多くのノウハウを蓄積できました」と中川啓之社長。この技術力を生かして2002年、超音波式のガス濃度計の開発に着手しました。国産のガス濃度計としては、ガスクロマトグラフィー、熱電導式、赤外線式などがありますが、「二番煎じは嫌い」と超音波式にこだわりました。その原理について中川社長は「音速は一般的に約340m/秒ですが、これは通常の空気下での速度。ガスの濃度や温度が変化すれば音速も変化します。この特性を利用しました」と説明します。

姫路工業大学（現兵庫県立大学）と共同研究を行い、03年からまず在宅酸素濃縮器の濃度を測定するモジュールとして医療機器メーカーに納入を開始。06年に国内メーカー唯一の超音波式ガス濃度計として商品化しました。「超音波式は消耗部品をほとんど使わないため長寿命。また暖機が必要なく、電源を供給すれば直ちに測定できることが特長です」

各種工業用ガスのほか二酸化硫黄、亜酸化窒素（笑気ガス）などの希ガス、シールドガス、温室効果ガスの濃度測定実績があり、昨年は大手エレクトロニクスメーカーの海外工場で使う濃度計を一手に納入するなど売り上げを着実に伸ばしています。現在は、ひょうご産業活性化センターを通じ紹介を受けた中小企業基盤整備機構のコーディネーター制度を活用して積極的に営業活動を行っています。

ヘリウムや水素を0～100%の範囲で計測できるハイエンドモデル。サンプルを取って計測するガスクロマトグラフィーに比べ、リアルタイムかつ連続的に測定します



各種機器に組み込まれている超音波式ガスモジュール

◎第一熱研株式会社の「超音波式ガス濃度計」

第一熱研株式会社 ／**所在地：**芦屋市西蔵町13-22／**代表取締役：**中川啓之
事業内容：酸素分析計関連機器・システム、超音波式ガス濃度計の製造、各種分析計の販売
TEL 0797-31-2410／URL http://www.daiichinekken.co.jp/

編集後記

「ひょうご産業活性化センターを知ってほしい」「もっと活用してほしい」との思いから機関紙「JUMP」を創刊。当センターの支援メニューをご活用いただいた元気な企業をご紹介するとともに、経営に役立つ情報を発信してまいります。ご愛読、よろしくお願いいたします。

JUMP
明日へ飛躍する企業をサポート
ひょうご産業活性化センター通信
2012年5月号 平成24年4月30日発行
発行人：表具喜治　編集人：深田修司
発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
URL http://web.hyogo-iic.ne.jp
神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル6階
TEL 078-291-8526

兵庫から更なる飛躍を

ワンストップで国内外の企業進出をお手伝い

ひょうご･神戸投資サポートセンターでは、兵庫県内で工場や物流センター等の新増設を検討されている企業の皆さまに県内の産業団地のほか、工場適地や遊休地、賃貸オフィス等の情報、さらには優遇制度や進出の際に必要な行政手続きや雇用、住宅等様々な現地情報を提供し、企業の皆さまのニーズに合わせたきめ細やかな支援を行っています。

また、ひょうご海外ビジネスセンターでは、兵庫県内企業の海外展開を支援するため、アジアにおいては、現地の兵庫県人会等の協力を得て、中国、ベトナム、平成24年度からは、タイ、インドネシア、インドにひょうご国際ビジネスサポートデスクを設置して現地において相談に対応するほか、JETRO神戸等関係機関との幅広いネットワークを形成しています。

これらのセンターについては、下記窓口まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

ひょうご･神戸での企業の立地

工場の新増設、オフィス開設等への支援

○産業団地、工場適地等の産業用地情報や研究開発用施設、ラボ等の情報の提供
○補助金等の優遇制度やインフラ整備状況等の関連情報の提供
○関係機関への取り次ぎや現地案内

外国･外資系企業への県内進出支援

○マーケット情報や優遇策、人材確保等のビジネス関連情報の提供
○日本法人設立や事業の登録、許可申請や就労ビザなどの許認可手続きのお手伝い
○弁護士、公認会計士、行政書士等の専門アドバイザーによる無料相談

ひょうご県内企業の海外展開

県内企業に対する海外進出支援

○投資環境や生活関連情報等の現地情報の提供
○ジェトロ、中小企業基盤整備機構、各種コンサルタント等を通じた支援
○インターネットによるビジネスマッチング情報等の発信
○海外展開促進員による相談等の支援
○ひょうご国際ビジネスサポートデスク
中国：大連・上海・広州
ベトナム：ホーチミン
タイ：バンコク
インドネシア：ジャカルタ
インド：デリー

〔窓口〕
公益財団法人 ひょうご産業活性化センター
ひょうご・神戸投資サポートセンター　Tel：078-302-2071
ひょうご海外ビジネスセンター　Tel：078-302-2050
〒650-0046　神戸市中央区港島中町6-1　神戸商工会議所会館4階
Fax：078-302-2265　URL：http://www.hyogo-kobe.jp/

〔首都圏窓口〕
兵庫県ビジネスサポートセンター・東京
〒102-0093　東京都千代田区平河町2-6-3　都道府県会館13階
Tel：03-3230-2721　Fax：03-3230-2722

出展者募集中!!

詳細はコチラから
http://www.kobemesse.com/
産業メッセ 2012　検索

国際フロンティア産業メッセ2012

THE INTERNATIONAL INDUSTRIAL FAIR 2012 KOBE

エコものづくりで目指す明日のスマート社会

申込締切日
6月15日(金)

会期 2012年9月6日(木)・7日(金) 10:00～17:00
会場 神戸国際展示場2号館　神戸ポートアイランド
主催 国際フロンティア産業メッセ2012実行委員会

【構成団体】兵庫県・神戸市・(公財)新産業創造研究機構・神戸商工会議所・(公財)ひょうご科学技術協会・(公社)兵庫工業会・(公財)ひょうご産業活性化センター・兵庫県商工会議所連合会・兵庫県商工会連合会・兵庫県中小企業団体中央会・(公財)兵庫県国際交流協会・(公財)神戸市産業振興財団・(財)神戸国際観光コンベンション協会・(財)ひょうご環境創造協会・ひょうごエコタウン推進会議

ひょうご産業活性化センター通信 JUMP 5月号
平成24年4月30日発行
発行　公益財団法人ひょうご産業活性化センター
神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル6階　TEL 078-291-8526